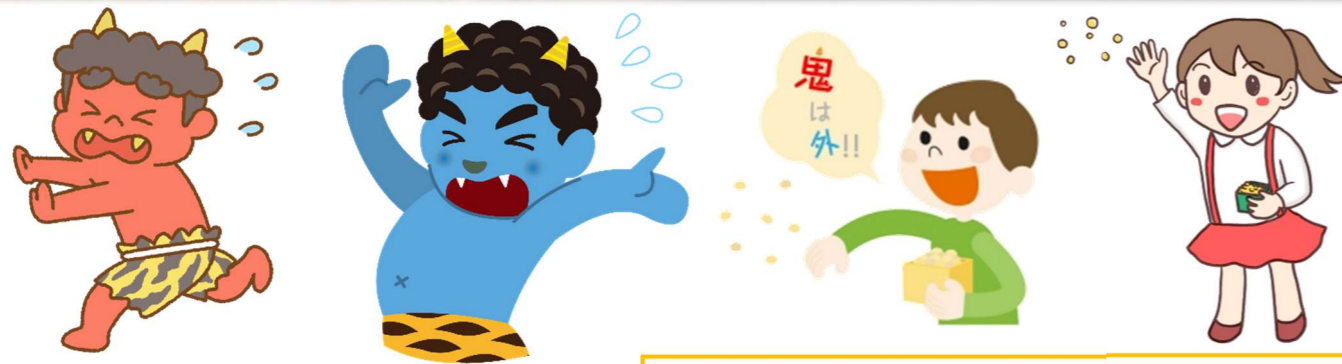




ノアの爽風



～目次～

- 病院短信
 - 看護日誌
 - 医事課だより
 - 介護だより
 - スタッフ紹介
- | | |
|----|-------|
| 医師 | 吉村 一克 |
| | 梅原 智 |
| | 塚本 裕之 |
| | 橋本 早苗 |
| | 伊集 幹 |

2月の予定

◆ 節分
2月3日(水) 各病棟にて

病棟に現れた鬼を退治しましょう!!

初詣、獅子舞&ももだより



今年一年の健康と幸運を祈って、患者さん達はセントノア神社へ初詣を行いました。また各病棟には獅子舞が今年も登場。ご多幸と厄病退治を祈って獅子舞が披露され、患者さんの頭を次々とガブリ(*^^)v 年の初めの獅子頼みは無事に終わりました。

獅子舞がかむのはよくて、私がかむのはダメって何故かしら……



介護だより

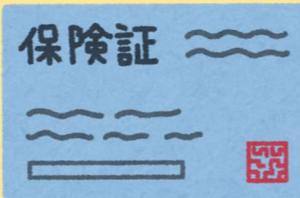
3病棟 介護福祉士 橋本 早苗

「コロナ禍の自粛生活が原因か？3歳児健診の虫歯が増加」の記事を目にしました。原因としては、自粛生活が続き甘い物の飲食が習慣になってしまったことや、感染を恐れて歯科受診を見送る等という内容でした。私はと言うと、月に一度は歯科受診している。善しとしよう…。加えて「免疫力」を耳にする事が多くなりました。そこで、休日は「ウォーキング」を始めました。11時半頃に家を出て、整体から始まりスーパーや書店を廻り、14時頃に帰宅します。これからも介護に携わる者として、自身の健康管理も怠らず、笑顔で皆に接していきたいと思ひます。

医事課だより

医事課 塚本 裕之

当院に限らず、どこの医療機関においても「保険証は毎月ご提示ください」といった掲示をし、保険証を忘れてしまった時は窓口で「次回は必ずお持ちください」とお声がけをしております。患者さんやご家族からすると「保険証は変わっていないのに毎月見せないといけないの？」と思う方もいらっしゃるでしょう。実は「保険証の提示・確認」には法的根拠があり、患者さん側は「健康保険法施行規則第53条」に保険証提示義務、医療機関側は「保険医療機関及び保険医療養担当規則第3条」に保険証確認義務がそれぞれ規定されています。また、保険者から医療機関に対して被保険者資格の取得・喪失・負担割合の変更等の連絡はありませんので、医療機関が保険の変更を知るのは、新しい保険証の提示を受けた時か「被保険者資格なし」「負担割合相違」等で保険請求が戻された時になります。保険請求が戻されてしまうと、新しい保険証を大至急持って来ていただき、場合によっては不足分の請求や過剰分の返金が生じる等ご不便ご迷惑をお掛けしてしまいます。住所変更や減額認定を受けて保険証類が変更になった場合は、すみやかに当院までご連絡いただきますよう、ご協力お願いいたします。



看護日誌

1病棟 看護師 梅原 智

今年もインフルエンザの季節がやってきました。それに加え終息の見通しが立たないコロナウイルスも猛威をふるっています。ここ何カ月以上非常に生活のしづらな状態が続いていますね。今回、そんな感染症にかからないための「予防」として正しいうがいの方法をご紹介します。うがいはノドや口の粘膜に付着したホコリなどを洗い流し粘膜の分泌を刺激し、潤いを高めることで風邪予防の効果が期待できます。意外と知らない正しいうがいの方法を確認し、ご家族でお試してください。

- ① まずうがいの前に手洗いから
手に着いた細菌などが口元に届かないよう念入りに洗う
- ② 水を口に含み、口を閉じてブクブクうがい（2～3回）
口の中の汚れがノドの奥に流れ込まぬよう吐き出す
- ③ 水を口に含み、上を向いてノドの奥で10秒程度ガラガラうがい（2～3回）
子供は自分の名前を発声しながらうがいをすると、上手にできますよ



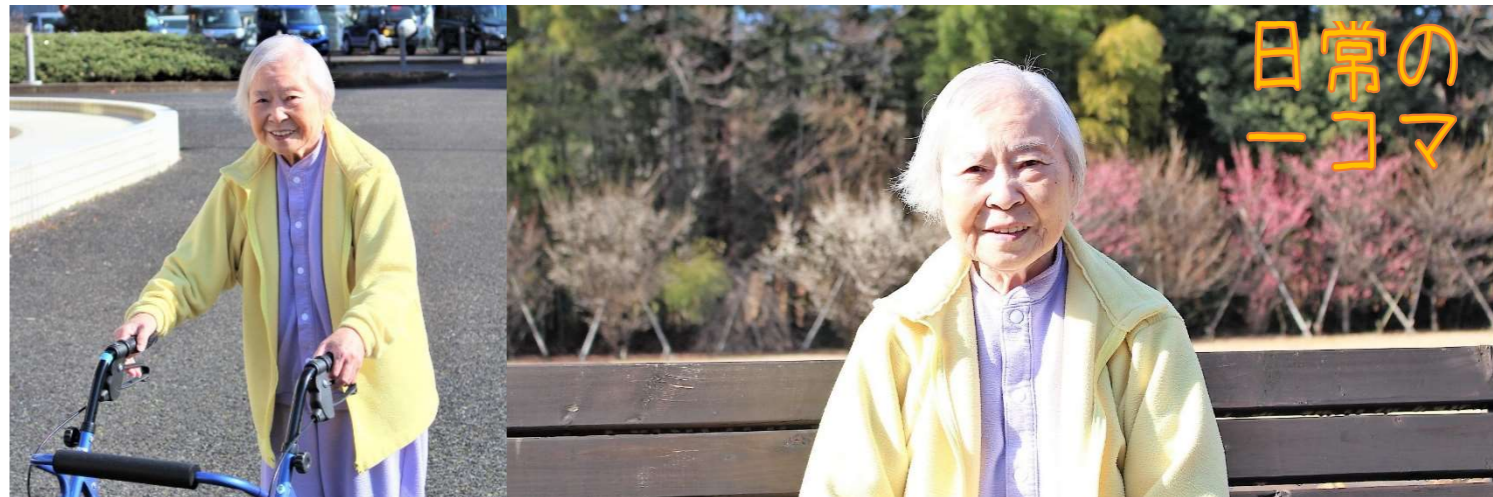
口が乾燥したなど感じたら、こまめにうがいで効果UPです。

スタッフ紹介

1病棟 介護福祉士 伊集 幹



伊集です。川越セントノア病院に入職して、2月で1年4か月になりました。毎日素敵な先輩職員と患者さんに囲まれて仕事をしています。私の趣味は料理でパンやケーキなどが得意です。昔から親の手伝いをして台所に立っていたら、いつの間にか趣味になっていました。今では仕事が終わってから自宅に帰るまでの車内で、メニューを考えるのが楽しみになっています。



日常の「コマ」

今月は3病棟の貴代子さんをご紹介します。

貴代子さんは5人兄弟の第一子として東京の巣鴨で生まれ、戦争で福島県に疎開し、その後は豊島区で結婚するまで過ごされていました。貴代子さんはとてもきれい好き・おしゃれ・お茶目・お話し好きで、当時は銀ブラやバレーボールなども楽しんでおられたそうです。結婚後は板橋区に住み、女の子を2人出産し、家族4人で生活していました。夫婦で喫茶店とスナックを経営し、朝から夜遅くまで、忙しくも楽しそうに仕事をされていました。また、独身の頃には編物や洋裁の学校にも通っており、娘さんによく教えていたそうです。貴代子さんは50歳の時、脳腫瘍を患ってしまい入院。手術を受けましたが、退院後は店を閉め、夫婦で国内・海外を問わず旅行を楽しまれたそうです。貴代子さん曰く「大恋愛だった」そうですが、ご主人に先立たれた後、認知症を患い当院にご入院されました。ご入院後は作業療法でお化粧をしたり、他の患者さんと運動やカラオケをしたり、穏やかに過ごされています。美空ひばりが大好きで「コンサートに行った事もあるのよ」と嬉しそうにスタッフに語ってくれます。声を掛けると、いつでもニコッと笑顔で手を振り返してくれる素敵な貴代子さんです。

病院短信

『コロナワクチンと報道』

医師 吉村 一克

最近こんなニュースがありました。「女子高生100人調査コロナワクチン、6割超受けたくない」、その理由として、「本当に効果があるかわからない」「まだ信用できない」「打つても変わらないと思う」などという意見も掲載。この記事は調査元のオリコンだけではなく、毎日や朝日、中日など複数のメディアアサイトが掲載しました。この時期、コロナ感染症の怖さを大げさに報道することは必要悪なのかもしれない。尾身会長も「子宮頸がんワクチンの時と同じようなことが起きましたね」と、懲りないメディアに心配を隠せない。大阪府の吉村洋文知事は「今後メディアで、因果関係不明事案でも『ワクチン接種後、死亡！危険！』みたいな報道も多くなると思う」と予測、三原じゅん子副大臣は「政府批判をしたいがために、ワクチン批判をするのはどうでしょうか。政府の対策の逆張りをするために、国民を惑わせたり、不安にさせたりするのはやめてほしいことだと思います。」と、危機感を募らせています。ちなみに世界ではワクチン接種が進行しており、イギリスではすでに約461万人が1回目の接種を終え、アメリカはワクチン189万3360回の接種でアナフィラキシーがあったのは21例（0.0011%）。予後が追跡できなかった20人は、全員が回復。死亡例は確認されていないとしています。またノルウェーでは接種した75歳以上で重病の33人が死亡していますが、同国の高齢者介護施設では毎週平均して約400人が死亡しており、保健当局は「ワクチン接種と死亡の間に直接の関係を示す証拠はない」とのことです。ところで、2021年1月1日、中国で製造したとされる未承認のワクチンが日本国内に持ち込まれて富裕層が接種しているというニュースが報道されていました。奇特な方もおられるのですね。私は中国製ワクチンなど打たれたくもないし、打ちたくもないと思うのですが。

